

「ノイズウォール」の使用方法

このたびは本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、本製品を正しくご使用ください。また、お読みになったあとも、必ず保管しておき、ご使用中にわからないことなどがあった場合にはご利用ください。

主な特長

本製品は各種ケーブルに外部から進入するパルスノイズをブロックし、転送速度を安定、向上させます。

- 特殊繊維をハニカム（蜂の巣）状に織られており、非常に薄く透視性があり容易に扱うことができます。
- 「ノイズウォール」は各種のノイズをカットする素材で作られています。これは病院施設内や特殊な研究室のノイズに弱いデリケートな精密機械をシールドする素材です。またその構造上、伸縮性通気性にすぐれています。

使用目的

「ADSL」信号の障害となる外部ノイズから、各ケーブルを保護するために使用します。

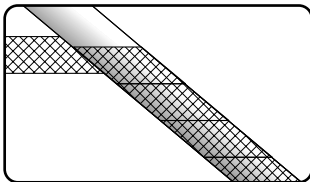
使用方法

2通りの巻き方の方法があります。

「巻く方法」

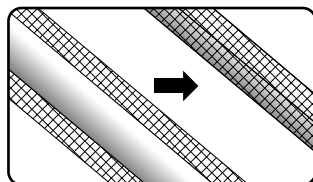
ケーブルに螺旋状（らせんじょう）に巻き付けて下さい。この時、巻いたテープとテープの間に隙間が出来ないように注意して巻いて下さい。（できるだけ手前の巻き部分の1/3～1/2を重ねて下さい。）

※巻き付ける時に強く引っ張りすぎると伸びて戻らなくなる場合があります。



「はさむ方法」

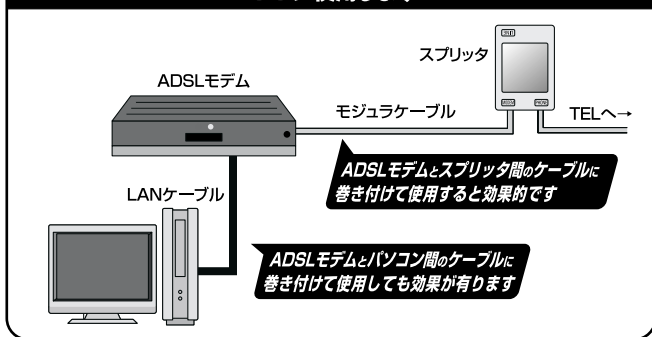
テープ中央にケーブルを置き、両側を「はさむ」ように折り込んで密着させて下さい。



本製品を保護する目的で上からビニールテープ等を巻かれても効果は特に変わりません。

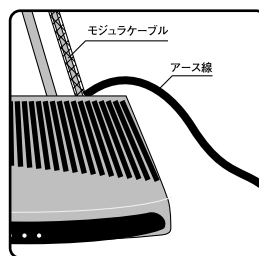
「ノイズウォール」の巻きつけに対し、一番効果的なケーブルはスプリッター～モデム間のモジュラーケーブルです。モデム～パソコン間のLANケーブルに巻き付けても効果が有ります。

ここに使用します

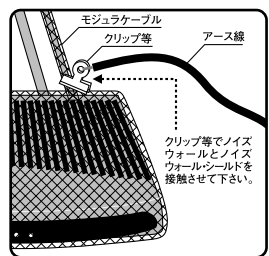


さらにアースをとると効果的

ノイズウォールのみ使用する場合



別売りノイズウォール・シールドと併用する場合



注意点

本製品は、各ケーブルの種類、長さ、モデムの置き場所によって大きく効果が変わります。対象物に対して包み込んだ後に、本製品から「アース」を取る必要となる場合があります。また、「ノイズウォール・シールド」と併用して使用される際には本製品と「ノイズウォール・シールド」をクリップ等で接触させ、そこから「アース」を繋いで下さい。「アース有り」と「アース無し」2通りを試して下さい。

詳しい使用例、アースの取り方、FAQなどはこちらをご覧ください → <http://www.elecom.co.jp>

安全にお使いいただくために

本製品を安全に正しくお使いいただくために次の注意事項を必ずお読みください。
人体への危害や財産への損失を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。



注意 けがをしたり、財産に損害を受ける恐れがあることを示しています

●温度が90℃以上になる場所での使用はできません。●各機器の直接電流が流れる金属部分に接触させないで下さい。●火気の無い所でお使い下さい。●漏電のおそれがある場所での使用はしないで下さい。●使用目的・使用方法以外の使用は決してしないで下さい。●ケーブル等に破損箇所（ヒビ・亀裂）等がある場合は使用しないでください。●コンセント・モジュラージャック・モデム・ルーター・スプリッター・パソコン等の金属部（直接電流が流れる場所）への接触、使用はしないで下さい。●ノイズを完全に防止するものではありません。●ADSLの速度低下にはさまざまな要因があります。本製品はADSLの速度低下を招くノイズをブロックするための製品であり、すべての環境で速度改善を保証するものではありません。

Laneed エレコム株式会社

ご購入前のお問い合わせ エレコム総合インフォメーション

TEL.03-5337-3024 年中無休

●受付時間: 9:00～12:00 13:00～18:00

ご購入後のお問い合わせ ラニード・サポートセンター

TEL.03-3444-5571 FAX.03-3444-8205

●受付時間: 9:00～12:00 13:00～18:00 月曜日～金曜日（祝日を除く）

＜Internet＞ <http://www.elecom.co.jp>

＜FAX情報サービス＞エレコム製品に関する最新情報を24時間いつでもFAXでお届けしています。
お近くの下記サービス情報BOXセンターにお電話をおかけください。ガイダンスにしたがって取り出したいBOX番号をご指示ください。

東京 03-3940-6000 / 大阪 06-6455-6000 / 名古屋 052-453-6000 / 福岡 092-482-6000 / 札幌 011-210-6000 / 仙台 022-268-6000 / 広島 082-223-6000

メインメニュー BOX番号 **5 5 9 9 0 0**